

<両面印刷>

保育士等キャリアアップ研修受講管理

該当分野か確認してください

【Ⅳ. 食育・アレルギー対応分野】

自署（手書き）

R4年度より
捺印不要

氏 名 神戸 花子

生 年 月 日 昭和 平成 11 年 3 月 3 日

住 所 神戸市中央区〇〇町〇丁目〇〇ー〇

職 種 保育教諭

保育士登録
番号等(※) 兵庫県－999999

勤務先施設名 幼保連携型認定こども園〇〇〇園

(施設種別) 認定こども園

施設所在市町 神戸市

「申請書」の「勤務先施設名」「施設種別」欄と同様に記入してください

(※)保育士資格を有しない場合は、保有する資格等に応じ、幼稚園教諭等免許番号、看護師免許登録番号等を記入すること。これらの資格を有しない場合は「なし」と記載。[記載例:兵庫県-999999]

ねらい	内容(科目)	具体的な研修内容
・食育に関する理解を深め、適切に食育計画の作成と活用ができる力を養う。 ・アレルギー対応に関する理解を深め、適切にアレルギー対応を行うことができる力を養う。 ・他の保育士等食育・アレルギー対応に関する適な助言及び指導できるよう、実践的な能力を身に付ける。	①栄養に関する基礎知識	・栄養の基本的概念と栄養素の種類と機能 ・食事摂取基準と献立作成・調理の基本 ・衛生管理の理解と対応
	②食育計画の作成と活用	・食育の理解と計画及び評価 ・食育のための環境(他職種との協働等)
	③保育所における食育の推進	・食育の推進者への支援 ・アレルギー対応の対応
	④保育所における食事の提供ガイドライン	・保育所における食事の提供ガイドラインの理解 ・食事の提供における質の向上
	⑤保育所におけるアレルギー対応ガイドライン	・保育所におけるアレルギー対応ガイドラインの理解 ・アナフィラキシーショック(エピペンの使用方法を含む。)の理解と対応

必ず両面印刷(仕上がり1枚)してください
※ 片面印刷2枚を貼り付けは不可

<修了の要件>

- (1)食育・アレルギー対応分野の研修を合計15時間受講すること。
- (2)①～⑤の内容(科目)の研修を少なくとも1回(できるだけ均等に)受講すること。
- (3)研修を受講するごとに、主催者から一部受講証明書の交付を受けること。
- (4)15時間の受講完了後に、修了証交付申請と合わせてレポートを提出すること。
- (5)また、15時間の受講完了後、勤務する施設の代表者の確認を受け、施設長印を押印すること。

原則、備考欄には何も
記入しないでください

職名を記入してください

また、上の(A)～(D)は、添付する一部受講証明書の(A)～(D)と記載内

保育士等キャリアアップ研修一部受講証明書

勤務先施設名 幼保連携型認定こども園 ○○○園 (所在市名：神戸市)

受講者氏名 神戸 花子

生年月日 (西暦) 1999 年 3 月 3 日

保育士登録番号 兵庫県 - 999999

※保育士資格を有する場合のみ記入

一部受講証明書の記載通りに、略さず、研修受講状況欄に転記してください

受講年月日 (A)	令和○年 ○月○○日	受講時間数 (B)	3 時間
受講分野	障害児保育	受講内容 (科目)	①
研修名 (C)	神戸市保育士等キャリアアップ研修		
研修実施 機関名 (D)	□□法人 神戸市□□□□		
会場名	神戸×××××× (神戸市)		

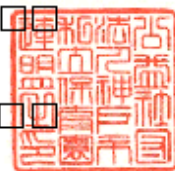
上記のとおり、保育士等キャリアアップ研修の一部を受講したことを証明します。

令和○年 ○月○○日

(研修実施機関所在地) 神戸市中央区橘通○丁目○番○号

(団 体 名) □□法人 神戸市□□□□

(代表者職氏名) 会 長 □□ □□□



保育士等キャリアアップ研修受講管理シート

【Ⅳ. 食育・アレルギー対応分野】

(自署)

氏 名 : _____

生 年 月 日 : 昭和・平成 年 月 日

住 所 : _____

職 種 : 保育士登録
番号等(※) : _____

勤務先施設名 : _____ (施設種別)

施設所在市町 : 神戸市

(※)保育士資格を有しない場合は、保有する資格等に応じ、幼稚園教諭免許状番号、栄養士名簿登録番号、調理師名簿登録番号、看護師免許登録番号等を記入すること。これらの資格を有しない場合は「なし」と記載。[記載例:兵庫県-999999]

ねらい	内容(科目)	具体的な研修内容
<ul style="list-style-type: none"> ・食育に関する理解を深め、適切に食育計画の作成と活用ができる力を養う。 ・アレルギー対応に関する理解を深め、適切にアレルギー対応を行うことができる力を養う。 ・他の保育士等に食育・アレルギー対応に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。 	①栄養に関する基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養の基本的概念と栄養素の種類と機能 ・食事摂取基準と献立作成・調理の基本 ・衛生管理の理解と対応
	②食育計画の作成と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・食育の理解と計画及び評価 ・食育のための環境(他職種との協働等) ・食生活指導及び食を通した保護者への支援 ・第三次食育推進基本計画
	③アレルギー疾患の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー疾患の理解 ・食物アレルギーのある子どもへの対応
	④保育所における食事の提供 ガイドライン	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所における食事の提供ガイドラインの理解 ・食事の提供における質の向上
	⑤保育所におけるアレルギー対応 ガイドライン	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所におけるアレルギー対応ガイドラインの理解 ・アナフィラキシーショック(エピペンの使用方法を含む。)の理解と対応

<修了の要件>

- (1)食育・アレルギー対応分野の研修を合計15時間受講すること。
- (2)①～⑤の内容(科目)の研修を少なくとも1回(できるだけ均等に)受講すること。
- (3)研修を受講するごとに、主催者から一部受講証明書の交付を受けること。
- (4)15時間の受講完了後に、修了証交付申請と合わせてレポートを提出すること。
- (5)また、15時間の受講完了後、勤務する施設の代表者の確認を受け、施設長印を押印すること。

研修受講状況

内 容	受講年月日 (A)	受講時間数 (B)	研修名 (C)	研修実施機関名 (D)	備 考
① 栄養に関する基礎知識					
② 食育計画の作成と活用					
③ アレルギー疾患の理解					
④ 保育所における食の提供ガイドライン					
⑤ 保育所におけるアレルギー対応ガイドライン					
	受講時間 合計	時間	レポート記入日 令和 年 月 日	勤務先施設長 職・氏名	公印

※受講した研修全ての「一部受講証明書」を添付すること。

また、上の(A)～(D)は、添付する一部受講証明書の(A)～(D)と記載内容を合わせること。